



スワンネット

～地域医療介護連携ネットワークシステム～

に参加しませんか

▶問い合わせ スワンネット協議会事務局
(室蘭登別保健センター内・☎454393)
健康推進グループ(しんた21内・☎850100)

スワンネットとは

西胆振にお住まいの皆さんの医療・保健情報を、病院や診療所、歯科診療所、薬局、介護事業所などの施設で共有するシステム『スワンネット』が1月30日(火)から始まりました。

これまで、診療内容や処方された薬の内容などは、医療機関ごとに管理していたため、他の医療機関で診察を受ける場合は、本人や家族が診断書やお薬手帳などを持参する必要がありました。

スワンネットは、それぞれの医療機関などが管理する診療内容などを一括管理することで、総合病院や内科、歯科、眼科、老人保健施設など、さまざまな施設間で情報を共有することができ、より質の高い医療・介護サービスが期待できます。参加は無料で、現在、病院や介護サービスを利用していない方も参加できます。多くの方の参加をお待ちしています。

参加方法

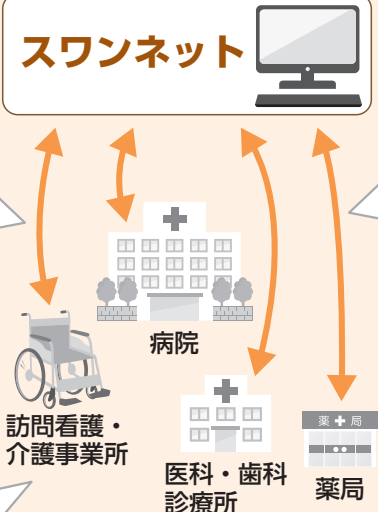
参加申込書は参加施設(病院、診療所、介護事業所など)やし

んた21などに備え付けているほか、市公式ウェブサイトからダウンロードすることができます。



参加申込書に住所や氏名、健康保険被保険者証の番号など、必要事項を記入の上、スワンネット協議会事務局または参加施設の窓口へ提出してください。

スワンネット



メリット1

他の医療機関を受診したときに、治療やお薬の状況を説明する手間が少なくなります。



メリット2

登録したご自身の医療情報や投薬、体質に関する情報が医療機関間で共有されるため、救急搬送されたときにも安心です。



メリット3

他の施設での検査やお薬の重複が少なくなります。



メリット4

万が一の災害のときにも、治療や介護が継続しやすくなります。

スワンネットを介して
情報提供・閲覧

※全ての施設が対応しているわけではありません。

※参加登録後に、参加を取りやめることも可能です。
○2月1日(木)現在の参加施設は、167施設です。施設がスワンネットに参加しているかどうかについては、同事務局か、医療機関などの窓口へ直接お問い合わせください。市公式ウェブサイトにも一覧を掲載しています。

スワンネットの

疑問Q&A

Q 個人情報ほどのように守られますか。

A スワンネットは、国が定めるガイドラインに沿った強固なセキュリティ対策を行っています。

また、参加する施設にも厳格なルールが定められており、これを遵守することを義務付けています。

Q どのような情報が共有されるのですか。

A 氏名や性別、生年月日、住所に加え、診療やお薬の内容、検査結果、CTやMRI画像など、医療・介護サービスに必要な情報を共有します。

Q スワンネットは、誰が運営しているのですか。

A 室蘭市医師会が運営しています。

また、胆振西部医師会、室蘭歯科医師会、北海道薬剤師会室蘭支部のほか、西胆振の6市町(登別市、室蘭市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町)が協力しています。